

2019年5月31日

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」にかかる取組状況の公表

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、2016年10月に策定・公表しました「フィデューシャリー・デューティーに関する取組方針」を、このたび「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」とし、引き続きお客さまの多様なニーズへの的確な対応やコンサルティングの提供を継続してまいります。

また、基本方針に基づく具体的な取組状況について、お客さまにより分かりやすくご確認いただけるよう、2018年度の取組状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。

当行は、今後もお客さまの利益に真に適う商品やサービスをご提供するとともに、お客さまから最も信頼される銀行であり続けるべく、お客さま本位の業務運営を徹底してまいります。

以 上

「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」にかかる

取組状況について —2018 年度—

千葉興業銀行は、資産運用関連業務において「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を策定・公表し、お客さまの多様なニーズに合わせた最適なお提案やコンサルティングの実践により、お客さまの安定的な資産形成の実現をサポートできるよう取組みを行っております。

本方針に基づく取組状況を分かりやすくご確認いただけるよう成果指標（K P I）を取りまとめ公表いたします。

<取組方針>

1. お客さまのニーズに適した商品ラインアップの構築
2. お客さまへのコンサルティングを通じた投資商品の提供
3. お客さまそれぞれのゴールの実現に向けたアフターフォローの実施
4. お客さまが安心して安定的な資産形成を実現するための基盤の構築

1.お客さまのニーズに適した商品ラインアップの構築

- お客さまの資産形成・資産運用に関する多様なニーズにお応えできるよう、商品ラインアップの拡充に努めております。
- 2019年3月末時点で、投資信託は110商品（うちノーロード20商品）、保険商品は41商品をご用意しております。
- 投資信託の販売額上位商品は、2018年前半の国内外株式市場の好況を受け、国内および海外の株式型商品が多くなりました。（国内外の株式に投資するものは「海外株式」の分類としております）

●投資信託ラインアップ（2019年3月末）

カテゴリー	取扱商品数	比率
国内債券	3	2.7%
国内株式	13	11.8%
国内リート	4	3.6%
海外債券	26	23.6%
海外株式	35	31.8%
海外リート	9	8.2%
バランス型	17	15.5%
その他	3	2.7%
合計	110	100.0%
うちノーロード	20	18.2%

●保険商品ラインアップ（2019年3月末）

カテゴリー	商品数	比率	
一時払	円建	8	33.3%
	定額年金	0	0.0%
	変額年金	0	0.0%
	定額終身	7	29.2%
	変額終身	1	4.2%
	介護終身	0	0.0%
	外貨建	16	66.7%
	定額・養老年金	4	16.7%
	変額年金	1	4.2%
	定額終身	10	41.7%
変額終身	1	4.2%	
合計	24	100.0%	

カテゴリー	商品数	比率	
平準払	年金・養老保険	2	11.8%
	終身保険	4	23.5%
	定期・所得保障保険	1	5.9%
	医療保険	4	23.5%
	がん保険	4	23.5%
	学資保険	1	5.9%
	介護保険	1	5.9%
	合計	17	100.0%

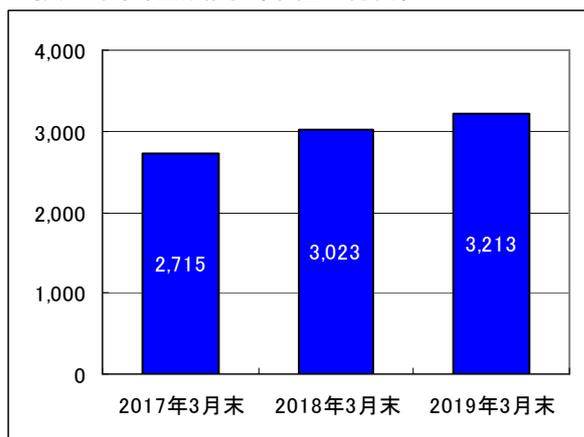
●投資信託販売額上位10銘柄（2018年度）

順位	商品名	運用会社名	カテゴリー
1	ひふみプラス	レオス・キャピタルワークス	海外株式
2	野村インデックスファンド・米国株式配当貴族	野村アセットマネジメント	海外株式
3	東京海上・円資産バランスファンド（毎月決算型）	東京海上アセットマネジメント	バランス型
4	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド（毎月決算型）	ニッセイアセットマネジメント	バランス型
5	ハリス世界株ファンド（毎月決算型）	朝日ライフアセットマネジメント	海外株式
6	中華圏株式ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント	海外株式
7	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	国内株式
8	明治安田米国中小型成長株式ファンド	明治安田アセットマネジメント	海外株式
9	ニッセイA I 関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	ニッセイアセットマネジメント	海外株式
10	日経225インデックス・オープン	岡三アセットマネジメント	国内株式

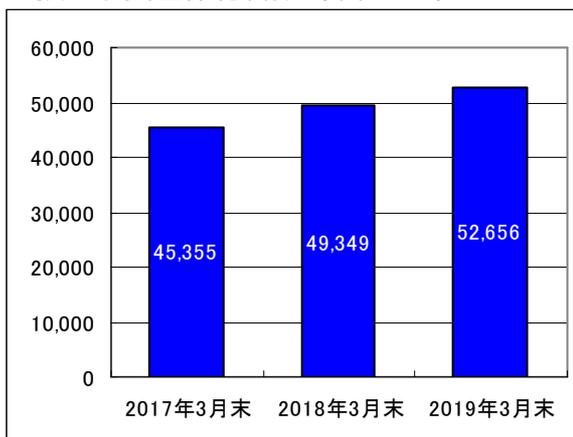
2.お客さまへのコンサルティングを通じた投資商品の提供

- お客さまの金融知識や資産状況、お取引の目的等に応じた適切な商品のご提供に努めております。
- 投資信託積立サービス「コスモス街道」や、「つみたて NISA」などの税制優遇制度の活用をお勧めすることで、少額からの積立・分散投資による長期の資産形成をご提案しております。
- 保険商品については、一生涯の保障を備えることができる平準払終身保険の契約件数が増加しております。
- ご提案する商品・サービスを十分ご理解いただけるよう分かりやすい資料の作成に取り組んでおります。また、タブレットを用いた投資信託のポートフォリオ提案等を行っております。

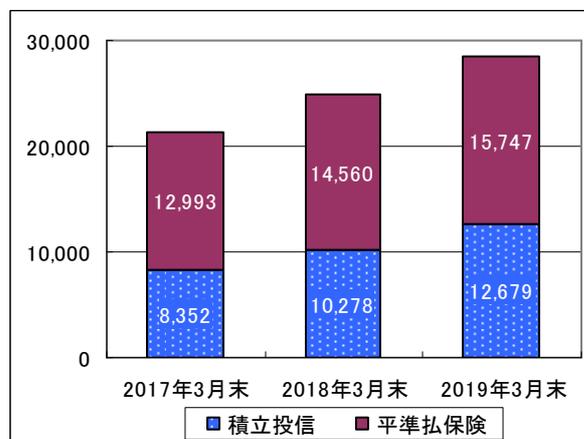
● 預かり資産残高 (単位：億円)



● 預かり資産保有者数 (単位：人)



● 積立商品ご契約件数 (単位：件)



● ご提案資料

<ご提案パンフレット一例>



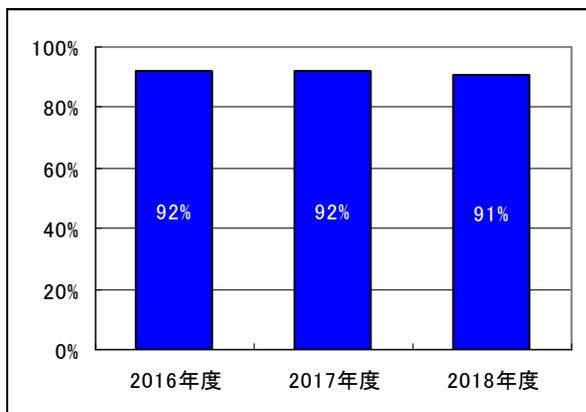
<タブレットを用いたポートフォリオご提案例>



3.お客さまそれぞれのゴールの実現に向けたアフターフォローの実施

■ アフターフォローを通じたお客さまの適切な投資判断に資する情報提供やアドバイスに努めております。

● アフターフォロー実施率



4.お客さまが安心して安定的な資産形成を実現するための基盤の構築

- お客さまに金融に関する知識や理解を深めていただけるよう、全本支店にて各種セミナーや相談会を随時開催しております。また、県内各地の外部会場にて定期的にセミナーを開催しております。より多くのお客さまにご参加いただけるよう、平日だけでなく休日にも開催しております。
- お取引先企業を訪問し、従業員の皆さまへ資産形成や金融に関する制度活用等に関するセミナーを開催しております。
- お客さまへご提供する商品・サービスの内容や市場環境等に対する理解を深めるとともに、高い職業倫理を保持し、常にお客さま本位で考え行動できる人材を育成してまいります。

● お客さま向けセミナー開催回数

	2016年度	2017年度	2018年度
開催数	163回	174回	259回



<開催テーマ 一例>

開催テーマ
iDeCo・NISAのしくみ ～おトクにかしこく資産づくりを始めてみませんか?～
世界の投資環境
オーストラリア経済・市況の行方と投資戦略
相続は他人事ではありません ～相続の基礎知識と相続対策について～
豊かな人生「100年時代」を迎えるために ～長生き・介護・相続に備える～
介護の基礎知識 ～自分のためにできること、家族のためにできること～

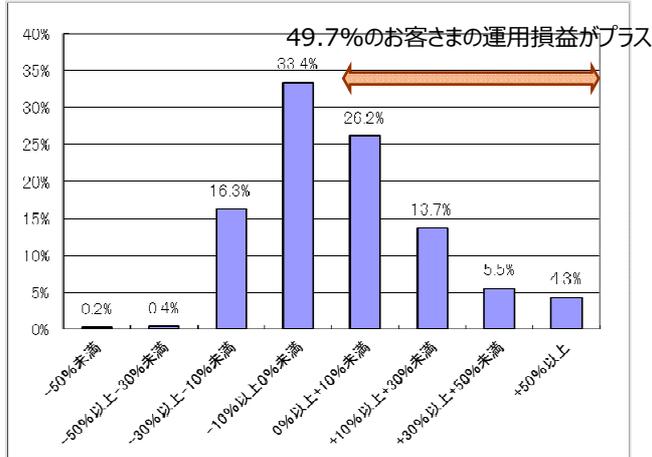
● 外部資格 (FP1 級・FP2 級・AFP・CFP) の保有者数

	2017年3月末	2018年3月末	2019年3月末
保有者数	587名	639名	682名

投資信託の販売会社における比較可能な共通 K P I

①運用損益別顧客比率

2019年3月末時点で49.7%のお客さまの運用損益がプラスとなっております。

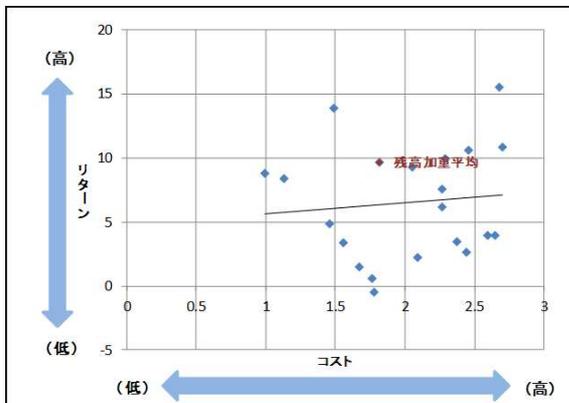


※2019年3月末時点。運用損益別顧客比率計算上の分母は時価評価額

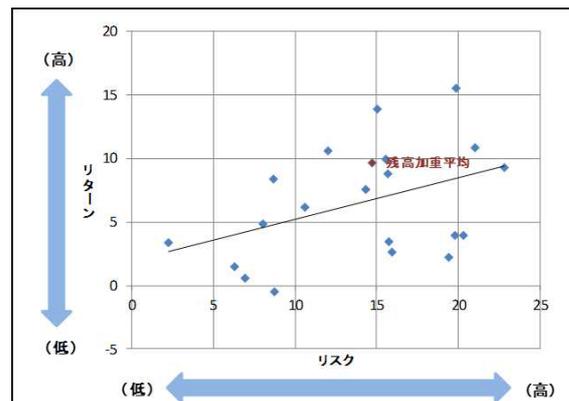
②投資信託預かり残高上位 20 銘柄のコスト・リターン

③投資信託預かり残高上位 20 銘柄のリスク・リターン

投資信託預かり残高上位 20 銘柄の平均コストは 1.82%、平均リスクは 14.70%、平均リターンは 9.67%となっております。



残高加重平均	コスト	リターン
	1.82%	9.67%



残高加重平均	リスク	リターン
	14.70%	9.67%

【投資信託の預かり残高上位 20 銘柄】

銘柄名
1 ひふみプラス
2 ニッセイ豊州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)
3 中華圏株式ファンド(毎月分配型)
4 東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)
5 ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし)
6 アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)
7 新光J-REITオープン
8 ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)
9 高成長インド・中型株式ファンド
10 インデックスファンド225
11 ハリス世界株ファンド(毎月決算型)
12 財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型
13 アジア好利回りリート・ファンド
14 ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)
15 明治安田米国中小型成長株式ファンド
16 グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)
17 国際インド債券オープン(毎月決算型)
18 朝日Nest グローバル バリューストックオープン
19 ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)
20 高金利先進国債券オープン(毎月分配型)

※2019年3月末時点で設定期間5年以上のファンドのみに限った預かり資産残高上位20銘柄

※コスト：販売手数料率/5+信託報酬率

※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差(年率換算)

※リターン：過去5年間のトータルリターン(年率換算)